

平成22年度事務事業評価結果(企画調整部)

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
1	企画調整部	企画調整課	家族・地域の絆づくり推進事業	「家族・地域の絆づくり行動計画」を基に、絆づくりの意識啓発や活動支援等の事業に取り組むとともに、市民一人ひとりの価値観を優先しながら連帯感をはぐくむ事業を展開することにより、絆づくり意識を広く浸透させ、定着をはかる。	3,795	執行方法の見直し	執行方法の見直し	絆づくりにつながる活動を行っている各事業主体間のネットワーク構築を検討するなど、絆づくりを総合的にまとめていくこと。
2	企画調整部	企画調整課	第11次秋田市総合計画推進経費	第11次秋田市総合計画の着実な推進のため、期間計画の19-21期計画の進捗管理を行う。	212	執行方法の見直し	執行方法の見直し	—
3	企画調整部	情報統計課	地域情報化推進経費 (電子自治体化の推進)	公共施設案内・予約システムを導入し、市民がパソコンや携帯電話のインターネットを通じ予約できるサービスを行う。また、県および県内全市町村からなる秋田県電子自治体共同運営協議会により、パソコンや携帯電話のインターネットを通じ市役所等に対する申請や届出ができる電子申請システムの共同導入を進める。平成21年3月にテストランニングを開始し、平成21年4月から本格稼動する。	38,559	現状通り継続	現状通り継続	—
4	企画調整部	東京事務所	東京事務所管理費	東京にある立地性を生かし、中央省庁など各方面からの情報収集や観光PR、企業誘致活動などの情報発信および市出身者等を活用した人的ネットワーク体制の構築等により、各部局のさまざまな事務事業を支援し、より迅速かつ効率的な推進を図る。 これにより、本市のシティセールスをより有効に展開することができる。	18,441	現状通り継続	現状通り継続	—
5	企画調整部	企画調整課	地域国際化推進事業	外国人住民の日本語習得に対する支援として、語学ボランティア団体が協力して開催する秋田市日本語教室の開催経費を補助する。	520	執行方法の見直し	執行方法の見直し	低所得者への支援なのか、初心者への支援なのか、事業目的を明確にするとともに、受講者への補助となるよう事業を再構築すること。
6	企画調整部	企画調整課	対外政策推進経費	経済ミッションや海外の官庁、地方政府、要人との折衝など、市政の様々な分野に関する対外事業に即応できるよう、全庁横断的に執行する経費。	2,000	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
7	企画調整部	企画調整課	友好姉妹都市交流推進事業	「秋田市国際交流マスターープラン」に基づき、友好姉妹都市との各種交流事業を実施し、市民の国際理解の促進や交流機会の拡大をはかる。	5,116	現状通り継続	現状通り継続	—
8	企画調整部	企画調整課	国際平和推進事業 ((仮称)ヒロシマ・ナガサキ原爆資料展・講話朗読会)	戦争や被爆の惨禍が次の世代に語り継がれ、恒久平和への願いが後世まで継承されていくよう啓発活動を進めることにより、市民の平和意識の高揚をはかる。	1,347	現状通り継続	現状通り継続	—
9	企画調整部	企画調整課	企画管理費	企画調整課の事務管理費。	7,868	現状通り継続	現状通り継続	—
10	企画調整部	広報課	広報課管理費	広報あきたや市政テレビ・ラジオの情報内容の充実と戦略的な広報活動の展開。	100,127	現状通り継続	現状通り継続	—
11	企画調整部	市民相談室	市民相談室管理費	市民相談室管理費　・市民の市政への関心と理解を深めてもらうほか、市政に対する市民からの意見等を直接聴取し市政に反映させる。	5,965	執行方法の見直し	執行方法の見直し	—
12	企画調整部	企画調整課	男女共生の推進	・フォーラム、出張講座の開催や啓発資料の配布、定期的な情報発信による意識啓発 ・女性セミナーの開催による新たな人材発掘・育成 ・広報・H P・新聞等を活用した積極的な公募による女性人材リストの充実（分野・登録者数）・活用 ・審議会等改選時期における女性委員登用の各課所室への積極的な働きかけ ・男女共生推進者等による府内の施策・事業および職場環境に係る男女共生の視点に基づく評価・検証を行う実践体制の充実	3,568	執行方法の見直し	執行方法の見直し	—
13	企画調整部	情報統計課	国委託統計調査経費	国が所管する指定統計調査を法定受託事務として実施する。	37,515	執行方法の見直し	執行方法の見直し	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
14	企画調整部	情報統計課	県委託統計調査経費	秋田県年齢別人口流動調査を受託し、住民基本台帳法及び外国人登録法の届出に基づく人口の移動状況（年齢別、男女別、世帯）を報告する。	479	執行方法の見直し	執行方法の見直し	—
15	企画調整部	情報統計課	統計管理費	統計調査員の確保や資質向上など、各種統計調査に関わる一般的な経費。	1,650	執行方法の見直し	執行方法の見直し	—
16	企画調整部	情報統計課	行政情報ネットワークシステム運用事業	・全庁LANの保守、管理 ・情報セキュリティ対策 ・国、県のネットワークとの接続 ・情報共有の提供 ・パソコン等の導入、更新 等	148,230	現状通り継続	現状通り継続	—
17	企画調整部	情報統計課	情報統計課管理費	住民基本台帳や国民健康保険、市民税など全庁にわたる市の基幹業務を処理するために汎用コンピュータを運用し、事務処理の迅速化および効率化を図る。	211,912	現状通り継続	現状通り継続	—
18	企画調整部	情報統計課	電算業務委託経費	業務の繁閑に応じてSEを配置（平均5人）することとし、全業務のプログラム修正・運用等について、民間業者に対し一括して委託する。また、職員は、業務主管課との連絡調整業務など全般的な管理を行う。	72,450	現状通り継続	現状通り継続	—
19	企画調整部	情報統計課	総合行政ネットワーク(LGWN)接続経費	総合行政ネットワークシステム(LGWN)により、国・県・市町村間の公文書等の送受信が行なわれる。また、市民・企業等がインターネットを通じて行う電子申請(H21年3月開始予定)の回線として利用される。	2,288	現状通り継続	現状通り継続	—
20	企画調整部	子ども育成支援室	男女共生・次世代育成支援室管理費	男女共生・次世代育成支援室事務管理費。	1,310	現状通り継続	現状通り継続	—
21	企画調整部	企画調整課	スポーツホームタウン構想推進事業	県や他自治体、民間等を巻き込んだ取り組みの検討を進める。また、22年度新規事業として、「スポーツホームタウンにぎわい創出事業」を実施するものであり、両事業の効果が相乗的なもとなるように併せて検討していく。	13,403	現状通り継続	現状通り継続	—